

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	輝HIKARI上宗岡arc		
○保護者評価実施期間	R8年 2月23日		~ R8年 3月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	R8年 2月23日		~ R8年 3月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	輝HIKARIの同法人施設が近隣にあり、職員の協力体制が整っていること。	送迎時の協力など	職員間での協力体制のため、普段からの交流や連絡体制など
2	新設事業所であること	利用児童の平均を考えた活動内容。(小学校低学年) 個別の対応。	活動内容の種類を増やしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新設であること。	活動内容が単調になりがち	様々な取り組みを試し、改善しながらできることを増やしていく。
2	新規採用職員の経験不足。	活動しながらのOJTであったためムラがあった	社内研修として、ジョブメドレーの研修動画の活用や、OJTによって現場での指導を多くとる。
3	保護者様への活動内容の報告などが伝わりづらかった。	HPやブログの定期配信から不定期になったこと。情報発信ツールがまだ活用できず、送迎時の報告や、連絡帳や面談時でお伝えするだけになっていた。	連絡長アプリなどの活用を始めていきたい。